

始めよう、未来のためにできること

カーボンニュートラルの実現に向けて

地球温暖化は、私たちの生活と無関係ではありません。夏が長くなったり大雨が増えたりと、私たちの暮らしにも少しずつ影響が出始めています。未来の子供もたちに豊かな自然や今の暮らしを残すために、私たち一人一人ができることから始めてみませんか。

環境対策課 ☎94-4737

カーボンニュートラルとは

「カーボンニュートラル(脱炭素)」とは、温室効果ガスの排出量を減らし、植林・森林管理などによる吸収量と同じにして、実質ゼロにすることです。温室効果ガスの排出量をゼロにすることは非常に困難なため、脱炭素の実現には、私たちの生活の中で排出量をゼロにするのではなく、排出量から吸収量を差し引いた「実質の排出量」をゼロにすることを目指しています。

市では、令和3(2021)年に「ゼロカーボンシティいせはら」を表明し、2030年には2013年度と比較して46%の削減、2050年には二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指しています。目標達成に向けて市民・事業者と一体になって取り組む必要があります。

キーワードは「デコ活」

デコ活とは、「脱炭素(De-Carbonization)」「エコ(Eco)」「活動・生活(活)」の3つの要素を組み合わせた言葉で、カーボンニュートラルを目指して行動や生活習慣を変容するための取り組みです。地球温暖化対策は、「我慢するもの」や「生活を制限されるもの」といったイメージがありますが、デコ活は、地球温暖化対策をしながら、暮らしも充実させることができる活動です。

2030年度温室効果ガス削減目標と2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、日本ではデコ活が広がっており、市では、昨年5月に「デコ活宣言」を行い、積極的にデコ活を推進しています。

- 電気も省エネ 断熱住宅**
- こだわる楽しさ エコグッズ**
- 感謝の心 食べ残しゼロ**
- つながるオフィス テレワーク**

今日からできる！身近な“デコ活”

「デコ活」は、地球温暖化対策だけでなく、私たちの暮らしの豊かさにもつながります。デコ活の取り組みは日常の中にたくさん隠れています。自分にできそうなことから実践し、取り組みを増やしていきましょう。

- 太陽光発電設備の設置 補助金対象**
災害時にも電気が使用可能
年5万3000円節約
- 高効率給湯器 補助金対象**
年3万5000円節約
- 住宅の断熱化 補助金対象**
寒暖差が少なく快適で健康に
年9万4000円節約
- 公共交通・自転車・徒歩 補助金対象**
通勤手段の見直しで運動不足解消
年1万2000円節約
- LED照明 補助金対象**
年3000円節約
- 省エネ家電 補助金対象**
エアコンや冷蔵庫などを買って替えて快適にお得
年2万8000円節約
- テレワーク 補助金対象**
年6万1000円節約
- 地産地消・食べきり 補助金対象**
食品ロスを軽減
年9000円節約
- クールビズ・ウォームビズ 補助金対象**
快適な服装により冷暖房の設定温度を適切に
年4000円節約
- 節水(キッチン、洗濯機、シャワー、トイレ) 補助金対象**
年1万6000円節約
- ごみの削減・分別 補助金対象**
年4000円節約

※参考 環境省デコ活HP
※節約額は一定の前提を置いて試算したもので、条件によって異なります

市民や事業者の皆さんもデコ活に取り組んでいます

ZEH住宅で快適に

家の購入を検討していた時期が光熱費や電気代が上がっている不安定な状況だったので、家計のことを考えてZEH住宅*にしました。実際に住んでみると、評判通り夏は涼しく、冬は暖かく快適に暮らせています。日中に太陽光パネルで発電した電気を使用したり、使わない分を売電したりすることで月の電気代がオール電化でも1000円程度になる月もあり、とても節約になっています。また、自分が環境に貢献できているという意識が向上したこともこの家に住む利点だと思っています。

矢島朗行さん

目に見えるから節電の意識が向上

太陽光パネルと蓄電池を購入して2年になりました。購入前に比べて電気代は半分以下になりました。発電量や使用量、売電量などをモニターで確認でき、日々の自分たちの使用量が見える化されたことで、こまめに電気を消すなど節電の気持ちも高まりました。太陽光パネルに加えて、庭に芝生や家庭菜園、夏場には緑のカーテンを設置するなどの暑さ対策も行い、石油由来のエネルギーに頼らない生活を心がけています。

竹矢清志さん

EV車両の導入によるCO₂の排出を抑制

全国の郵便局で郵便物や荷物の配送にはEV車、郵便局間の輸送にはハイブリッド車や天然ガス車を活用し、二酸化炭素の排出を抑えています。伊勢原郵便局も、EVの軽自動車5台と二輪車21台を導入しています。また、車両の急加速や急減速などを個別にデータ管理することで、社員の安全運転とエコ運転に対する意識を高めています。EVは、給油の手間も給油待ちの時間もなく、配達担当者の負担も軽減され、作業効率も上がっています。振動がなく、スムーズな加速で乗りやすいと局内でも好評です。

伊勢原郵便局 勝又佳哉さん

EVの軽自動車

皆さんのデコ活を支援します

伊勢原市省エネ住宅導入支援補助金

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、市民の皆さんが省エネ再エネ住宅を導入される際に補助金を交付します。

対象 ZEHの導入(新築・購入・改築)または、既存住宅の居室部分の窓を断熱窓に改修し、国または県から補助金の交付決定を受けている市内在住の人

補助金額 【ZEH】10万円 【断熱窓】10万円または、補助対象経費から国などの補助額を引いた額のうち少ない額

締め切り 令和9年3月15日(月)

既存住宅用太陽光発電設備等導入補助金

既存住宅に太陽光発電設備などを導入する際に、補助金を交付します。

対象 【購入して導入】当該住宅の所有者または居住者
【リースなどで導入】還元要件を満たす設置事業者など

条件 市内に所在する戸建ての既存住宅に太陽光発電設備を新たに導入

補助金額 1キロワットあたり3万円◇蓄電池の同時導入で5万円加算※太陽光発電設備と同一申請に限る

締め切り 令和9年3月15日(月)

環境対策課 ☎94-4737

くらしの省エネ応援補助金

物価高騰による家計負担を軽減し、カーボンニュートラルの実現に向けた家庭部門の省エネを促進するため、対象製品の導入費用を補助します。

対象 6月1日(月)以降に市内の店舗で次の製品を購入した市内在住の人

申請方法 申請書兼請求書を提出※高効率給湯器は事前審査が必要です

申請期限 10月7日(水)※申し込みの状況により早期に終了する場合があります

高効率給湯器

条件 国指定の給湯器に入れ替え※9月20日(日)までに事業者代理による事前審査が必要です

補助金額 本体と設置費用の2分の1(上限25万円)※コージェネレーション型は15万円加算、市内に本店がある店舗で購入した場合は5万円加算

省エネ型家電製品

条件 省エネ型のエアコンまたは冷蔵庫へ買い替え※エアコンは省エネ基準達成率85%以上(目標年度2027年度)、冷蔵庫は100%以上(目標年度2021年度)の製品

補助金額 3万円※市内に本店がある店舗で購入した場合は6万円

電動アシスト自転車

補助金額 3万円※市内に本店がある店舗で購入した場合は6万円

くらしの省エネ応援キャンペーン事務局
☎050-3818-1437(午前10時~午後6時)